

NPO法人 ノーベル 2014年度 報告書

ノーベルでは子どもを産んでも当たり前に働き続けられる社会を目指して、

2010年2月から、関西初となる訪問型病児保育を提供してきました。

2014年度はエリア拡大に伴い、過去最高の病児保育件数となり、

また並行して新しいチャレンジもしました。

ここに、2014年度(2014年4月～2015年3月)の実績をご報告させていただきます。



累計会員数は**817**名となりました！

2014年度も無事故で

安心・安全の病児保育を徹底！

その数は**860**件！

2010年からの病児保育件数は累計で
2,360件です。



予約をした時点で

明日の予定が決まって安心しました。
100%お預かりすることができることで
とても気持ちが楽になりました。



お絵かきや紙のボール遊び、クーピーで遊んだりと、
室内に丸1日以上いても飽きないよう
工夫してくださいました。
息子もスタッフさんに安心して私と離れる朝も
泣かずにバイバイしてくれましたし、
色々な相談にも乗っていただきありがとうございました。



受診依頼をお願いしました。
今後の方向性を聞いてくださいり、
その後投薬もキッチリしていただき
ありがとうございました。



いつも通り丁寧な
経過報告メールを送っていました。
安心して仕事をすることができます。



全国政令指定都市で初！

訪問型病児保育で淀川区と提携

ノーベルは2014年度、大阪市淀川区の委託事業として、
通常の半額以下で訪問型病児保育を提供できるようになりました。
「当日朝予約でも100%お預かり」を支える
共済型モデルの病児保育に自治体が取り組むのは、
全国政令指定都市でははじめてのことです。

登録者数**100**名！目標達成し、
病児保育件数が淀川パック導入前と比べて**5**倍に!!
今まで使えなかった人が使えるように。

ファンドレイジング報告

たくさん病気をして、
すくすく強い子に育つ日まで、
**ひとりおかんっ子を
みんなで救え。**



寄付実績

【ひとりおかんっ子応援団員数】

寄付団員数	147 人
ぺんぎん団員	1,000円(税別)／月
ぱんだ団員	3,500円(税別)／月
しろくま団員	7,000円(税別)／月

【単発寄付者数】

127 人

【サポート法人数】

10 社

寄付や広報面で支援くださっています。

在日米国商工会議所（ACCJ）／マザーグループ株式会社／ダイヤ事務機株式会社
株式会社フラグスポート／有限会社日英ジャパン／KPMG ジャパン
NPO 法人大阪精神障害者就労支援ネットワーク／エーツ法律事務所
弁護士森和孝（小坂谷法律事務所）／株式会社サトウ花店

【寄付総額】 **14,129,202** 円

ご協力くださった皆さま、本当にありがとうございました。



2013年4月からひとり親家庭向けに、
寄付を募って安価に病児保育を提供しています。
たくさんの方からご寄付をいただき成り立っています。

2014年度は**57**名のひとり親家庭を
サポートできました。
ご協力くださった皆さま、ありがとうございました！

ひとり親家庭からの VOICE

頼れる身内はいませんが、ノーベルのサービスがあることに日々絶大な安心感を得られています。
将来的には私も寄付会員になれるよう仕事に励みます。

【チャリボン寄付額】

charibon by VALUE BOOKS

130,746 円

チャリボンとは、株式会社バリューブックスが運営する、古本のリユースを活用してご家庭や職場で読み終わった書籍、DVDなどをお送りいただくことによりNPOにファンドレイジング（寄付集め）をお手伝いする仕組みです。

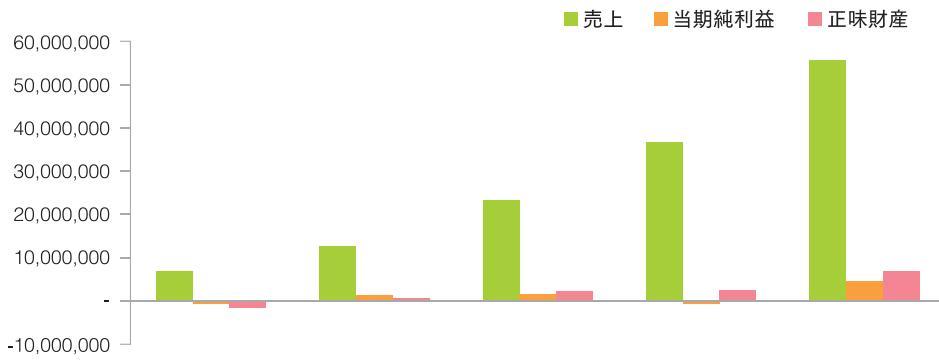
みんなでかける虹。



大阪マラソンのオフィシャル寄付先団体に選ばれ、一般ランナーの皆さん、チャリティランナーの皆さんから多くのご寄付をいただきました。いただいたご寄付は、寄付で支えるひとり親向け病児保育「ひとりおかんっ子応援団プロジェクト」へ充てさせていただきました。ファンドレイザー北村自身も、参加に必要な7万円の寄付を集め、チャリティランナーとして42.195キロを走破！ノーベルスタッフもチャリティブースに立ち、募金活動を頑張りました。

2014 年度 会計報告

5年間の推移(売上／当期純利益／正味財産)



2014年度 活動計算

科目	金額(単位:円)		
I 経常収益			
1.受取寄付金		14,129,202	
2.受取り助成金等		3,664,947	
3.事業収益			
病児保育事業収益	35,566,640		
病児保育事業収益(企業提携)	1,283,340		
病児保育事業収益(ひとり親支援)	9,260		
ソーシャルプロモーション事業収益	915,118	37,774,358	
4.その他収益			
受取利息	1,022		
雑収入	218,399	219,421	
経常収益計			55,787,928
II 経常費用			
1.事業費			
(1)人件費	27,393,103		
(2)その他経費	9,570,767	36,963,870	
2.管理費			
(1)人件費	8,549,684		
(2)その他経費	5,237,102	13,786,786	
経常費用計			50,750,656
当期経常増加額			5,037,272
法人税等		70,000	
当期正味財産増加額		4,967,272	
前期繰越正味財産額		2,161,784	
次期繰越正味財産		7,129,056	



新しいチャレンジのご報告

Google インパクトチャレンジで 一般投票1位「みんなのグランプリ賞」を受賞しました。

“世界をよくするスピードをあげよう”を合言葉に、テクノロジーを活用して、よりよい社会を作るアイディアを募集する取組みです。

1月から始まった書類審査、面接を経て、10組がファイナリストとして選出。

一般投票の上位1組と、審査で選ばれたその他3組には、

Google からそれぞれ5,000万円の助成金と技術アドバイスの提供が決まりました。



ご投票くださった皆さん、ありがとうございました!!

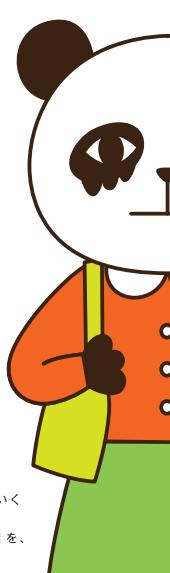
チャレンジについて

あなたは、
母子家庭の友人や知人から
「助けて…」という声を聞いたこと、
ありますか。

きっと、ないと思います。
切羽詰まって、どうしようもないのに、
その声をあげられない。
パートを日夜かけもちして、月収10万円ほどがやっと。
子どもと向き合う時間もない中で、
支援や職を探そうにもうまくいかず。
傷つき、孤立して、もう声すら出せないです。
でも、貧困化する母子家庭のことを知って、
助けになりたい、何か役に立てることはないか、
という人が世の中には大勢います。
ノーベルにも、支援希望者は後を絶ちません。
「簡単な仕事をなら紹介するよ」
「住む場所くらい提供できるけど」
「子どもの送り迎えなら手伝える」
「学校の宿題くらい見てあげるよ」…etc.

世の中に広がる「助けたい」という思いと、「助けて」の心の叫びを、
テクノロジーで繋いでいく。
これが、ノーベルのチャレンジです。

今や10人に1人が母子家庭。
125万世帯もの母子家庭を「助け合い」で支援していく
ネットワークアプリを開発する。
ノーベルのこの「Google インパクト・チャレンジ」を、
応援してください。



ノーベルのチャレンジ

病児保育の活動を通じて見えてきた、
大阪の母子家庭の状況に対して、
力になりたいという「助けたい」人と、
「助けてほしい」人をつなぐ、
母子家庭専用の生活支援ネットワーク
アプリ構築のプロジェクトを掲げました。

「母子家庭の生活支援ネットワークアプリ」
を通して生活基盤を整えるための
衣・食・住・働く・つながりを提供します。
必死に働くシングルマザーを
みんなで支え合い、
世の中に広がる「助けたい」という思いと、「助けて」の心の叫びをテクノロジーで
繋いでいきます。

2015年度はプロジェクトチームを組み、
事業化に向けて準備を進めていく予定です。